

北外輪山でオフロードバイクレース

自然の地形を生かしたオフロードバイクレース用のコースが、阿蘇市では阿蘇観光牧場（山田東部牧場）と夢大地グリーンバレー（新宮牧場）にあり、年間数回の迫力あるレースが繰り広げられています。

レースを主催しているのはファクトリー・スポーツ。4月24日に開催された第1戦グリーンバレーA S O K A Nでも県内外から参加者が集い白熱したレースが展開されました。また今回は東日本大震災の復旧を願った義援金が会場で募られ、参加者や観戦者が協力しました。

オフロードバイクに興味のある方は、第3戦目のレースが9月に開催される予定です。観戦は無料ですのでぜひお越しください。詳しくはファクトリー・スポーツのホームページを参照ください。

▶レースの様子(スタート前)。



▲義援金を副市長へ渡すファクトリー・スポーツ（山野隆一氏）と夢☆大地オフロード部（井野優氏。右から2番目）

教育研究事業指定校に認定 古城小学校、一の宮中学校



▲指定書授与の様子。左から池部眞智子校長(古城小)、日吉教育長、家入春三校長(一の宮中)。

熊本県教育委員会では、「こどもたちの『生きる力』を育む教育の充実」を目指して、県内の学校を指定し、研究事業を実施しています。阿蘇市では古城小学校と一の宮中学校が事業モデル校に指定され、5月19日に、市役所で指定書の授与が行われました。

古城小学校は、学校応援団「古城っ子応援団」を募り、家庭や地域と連携し、基礎学力の向上を図る取り組みを、昨年度から引き続き継続して行います。

また、一の宮中学校では、「生きる力」を育む研究指定校に認定され、『自分、仲間、ふるさとを愛す、豊かな心を身に付けた生徒の育成』をテーマに、主に道徳教育の充実を図る取り組みを行います。

地域の奉仕活動に尽力 阿蘇ライオンズクラブが河川清掃



阿蘇ライオンズクラブ（草尾幸隆会長）は年間を通して、地域の奉仕活動を行っており、4月23日には、内牧の黒川付近で約40名が参加し、河川敷とその周辺の清掃活動を行いました。

また、5月14日、阿蘇ライオンズクラブ旗争奪阿蘇郡市中学生女子ソフトボール大会が一の宮中学校で行われ、阿蘇郡市内から3チームが出場しました。

この大会は同クラブ主催で毎年開催されており、今年で12回目。

試合は3チーム総当たり戦で行われ、阿蘇・一の宮中学校合同チームが優勝しました。

